

自分にできることは何だろう？

遅くなりましたが、後期委員会活動の紹介です。

委員会紹介 2学期から中心は2年生！先頭に立て！自分にできることを考えて行動しよう

	A組	B組	C組	D組	E組
学級委員 (〇がクラスの 学級委員長)					
生活委員					
美化委員					
保健給食委員					
図書委員					
視聴覚委員					
ボランティア					
体育行事委員					
文化行事委員					
選挙管理					
生徒会					

※◎がついている人が委員長です。

(敬称略)

〈職場訪問の事後学習〉

各事業所で学んだことをまとめました。お礼状と共に事業所にお送りしました。

事業所の方から「お手紙うれしかったです。」「皆さんが熱心に取り組んでくださり、感謝はもちろん、感動すらしています。」「私たちの伝えたかったことをすべてくみ取っていただき嬉しかったです。」「限りある、失敗もできる学生時代を有意義に過ごしてください」など、温かなご声援のメッセージをたくさんいただきました。



皆さんは知っているでしょうか？朝、門の辺りで挨拶をしている3年生の先輩がいることを…！実は生活委員の先輩ではないのです。完全にボランティア！その背中に何を感じ取るか・・・感じ取れる青学年であってほしいと思っています。

学年の先生のつぶやき

～今週は宮澤先生より～

来週からは11月、霜月ですね。東京では霜が降りるかわかりませんが、私が大学時代に住んでいた長野県では、そろそろ初霜が観測される頃だと思います。そして11月は期末テストの月ですね。毎年、期末テスト近辺が私の誕生日です。私はテストを解かないにしろ、いつもあまりいい気持ちではありません。しかし、今年は誕生日プレゼントに実の父親がプロデュースしたオペラの公演に招待してもらいました。座席もS席。演目は『ラ・ボエーム』。甘美な音楽のメロディーと共に、限りなく哀しく美しい、愛の物語が繰り広げられます。このコロナ渦で、音楽業界は肩身が狭く、仲間同士で音を楽しみ奏でることさえ許されない期間が続きましたが、久しぶりに時間をかけて作った生の音楽を味わうことができます。胸が躍る気持ちでいっぱいです。音楽や踊りは、見たり聴いたりするのも楽しいですが、やはり見ていると自分も仲間と何かを作りたくなります。合唱祭でも、コミュニケーション以上の歌で繋がるみんなの絆を感じ、音楽の力の偉大さ、そして皆の真心が伝わってきました。

そんな私ですが、大学時代に始めたよさこいの仲間と共に、長野県松本市で11月末にチームの『20周年結成記念演舞』を開催することを予定しています。本来のよさこいの姿とは違う、マスクあり、声出し無しのよさこいですが、13年前の学生が作った作品から、つい最近の学生が作った作品まで8作品演舞します。私も4作品踊ります。全国大会に出るほどの強豪チームだった私のチームですが、近年はほとんど大会に出ることのできない日々が続いていました。過去の先輩方や後輩とも力を合わせて演舞を成功させ、歴史あるこのチームの伝統をつないでいきます。仲間と共に作品をつくる素晴らしさを合唱祭でみんなが教えてくれたので、私も頑張りたいと思います。

<来週の予定

日	曜	給食	1	2	3	4	5	6	学校行事等
31	月	○	学	○	○	○	○	○	
1	火	○	○	○	○	○	○	○	部活動最終下校時間冬時程(始)
2	水	○	○	○	○	○	道	—	職員会議
3	木								文化の日
4	金	○	○	○	○	○	○	総	中央委員会
5	土								

10/31 (月) ①学活 学習計画表作成、意見文クラス発表(残っているクラス)

11/ 1 (火) 放課後 一斉委員会

後期の本部役員会、各種委員会の活動目標・活動内容について学級討議が行われ、出てきた質問・意見・要望等について、この一斉委員会で返答の検討をします。

11/ 2 (水) ⑤ 道徳「六千人の命のビザ」

第二次世界大戦中に多くのユダヤ人を救った、リトアニアの日本領事館の領事代理を務めていた杉原千畝さんの話から、世界の中の日本人として、世界の平和と人類の発展に寄与することについて考えます。

11/ 4 (金) ⑥ 意見文学年発表

各クラスの代表者の発表を聞き、学年代表を選びます。学年代表は、3月に行われるひばり文化の日に発表を行います。

放課後 中央委員会

1日に各種委員会で検討された質問・意見・要望等に対する返答を報告・検討します。

保護者の方への連絡

新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、「健康観察カード」で毎日の体温と体調のチェックを行ってききましたが、11月からは生徒がタブレット上で Google フォームに体温を入力する形式で健康観察を行います。学校にタブレットを置いて帰る生徒もあり、多くの生徒が学校で入力することになりますので、保護者の方に入力をチェックしていただくことは不要といたします。引き続き、体調管理と毎日の検温のお声かけをよろしくお願いいたします。